

## 新型コロナウイルス感染症の陽性者発生について（第1報）

令和4年4月2日（土）に特別養護老人ホーム手城福助苑に勤務する職員1名が新型コロナウイルス感染症の陽性が判明いたしました。

現在、保健所と連携を図りながら対応を進めています。当該職員が所属する2階フロア職員及び関わりのある職員と入所者16名の抗原検査を4月2日（土）に実施、全員の陰性を確認しております。

また、本日4月3日（日）も職員及び入所者16名の抗原検査を実施、全員陰性であることを確認しました。

保健所より連絡があり、職員に関してはマスクを着用し対応しており濃厚接触者及び接触者の該当なし。入所者の方に関しては、マスク着用が難しく食事介助が必要な7名が濃厚接触者に該当、それ以外9名の入所者の方は接触者として対応するよう指示がありました。ただし、このまま感染者が確認されない場合は4月10日（日）より通常対応可能と判断されました。

今後の予定ですが、職員及び2階入所者の方に関しては、県のPCR検査を実施、4月6日（水）に提出することとなります。

尚、当該職員が所属する2階フロアと接触のない他の事業所は、引き続き感染防止対策を講じて、サービス提供を行ってまいります。

これまで、感染防止対策に努めてまいりましたが、この度は、入所者及びご家族の皆様並びに関係者の皆様には、多大なご迷惑をおかけして誠に申し訳ございません。

今後とも感染拡大防止に細心の注意を払い取り組んでまいりますので、ご理解とご協力のほど、宜しく願いいたします。

令和4年4月3日  
特別養護老人ホーム 手城福助苑  
施設長 高垣 雄司